

スマイルカフェのお知らせ

11月23日(土)にスマイルカフェを開催いたしました。今回は、看護師が「認知症の方の生活支援について～睡眠～」のテーマで快眠のために必要な環境づくりや、リラックス効果がある香りや音楽などについてお話ししました。

今後も、様々な職種がそれぞれの専門的な立場からお話しさせていただき、地域の皆さまの健康増進に寄与できればと考えております。

スマイルカフェ 会場：札幌西円山病院 喫茶室（札幌市中央区円山西町4丁目7番25号）
認知症の方とその家族のための喫茶室 時間：13：30～16：00 参加費：100円

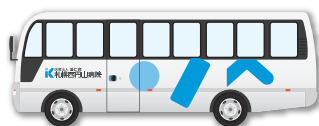
通算回	日 時	テーマ
第58回	1月25日(土)	アロマセラピー

SAPPORO
札幌市認知症カフェ協議会

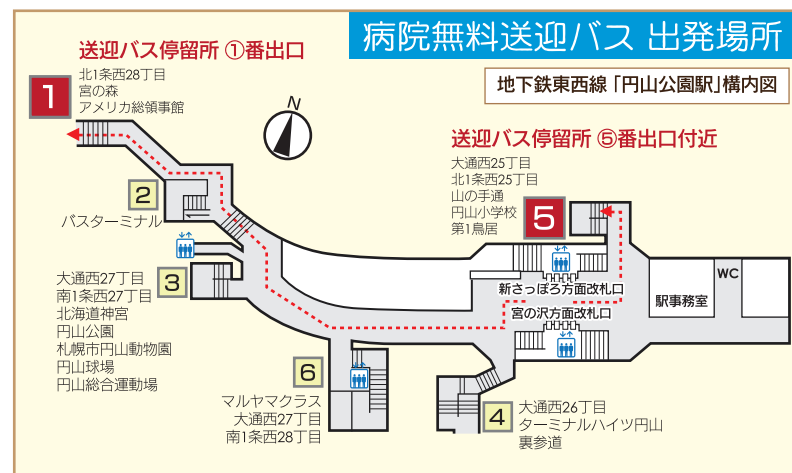
お問い合わせ先

電 話：011-642-4121(代表) 担当：企画課 稲垣、佐藤
 メール：inagaki-chi@keijinkai.or.jp

無料送迎 バスのご案内



- 地下鉄東西線「円山公園駅」より無料送迎バスを運行しておりますので、ご利用ください。(約10分)



無料送迎バスは②番出口/バスターミナルからは乗車できませんので、ご注意ください。
 時刻表 ※のバスは、地下鉄円山公園駅⑤番出口発。その他はすべて①番出口となります。
 時刻表 ★のバスは、土日祝祭日は運休となります。

バス時刻表

2019.4.1 改定

時	病院発	地下鉄「円山公園駅」発
8	—	★40 55
9	15 55	35
10	50	15
11	30	10 50
12	10 50	—
13	★30	10
14	10	30
15	00 40	※20
16	20 45	※00 ※40
17	★25 30	※45
18	00 30	※15 ※45
19	00 30	※15 ※45
20	05 45	※30
21	25 45	—

①番出口発車

⑤番出口付近発車

編集後記

本格的に冬が到来し、令和元年も終わりを迎えようとしています。インフルエンザがいつもより早く流行しています。体調を崩しやすい時期ですのうがい・手洗いをしっかりとこない体調管理には十分に留意し、イベント満載の年末年始を乗り切りましょう！

「にしまるやま通信」についてのお問い合わせ先

医療法人 溪仁会
札幌西円山病院 地域連携推進室 TEL：(011)644-1380 FAX：(011)642-4347
 〒064-8557 札幌市中央区円山西町4丁目7-25 札幌西円山病院 地域連携推進室内 広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

医療法人 溪仁会 医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌

No.120

ご自由にお持ちください

発行日：2020.1.1

本年も西円山病院を
 よろしく申し上げます

にしまるやま通信

季節の写真レビュー



特集 2020 年頭所感

- ・にしまるやま探検部 第4回
- ・シャンソンを聴く会
- ・スマイルカフェのお知らせ
- ・無料送迎バスのご案内

病院の
ご案内

札幌西円山病院
 診療科目／内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
 病 床 数／603床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟)
 札幌西円山病院 介護医療院
 入所定員／60名(3人床：19部屋、個室：3部屋)

2020 年頭所感 予

医療法人涇仁会
札幌西円山病院

院 長 浦 信行



当院は介護医療院の新設も含めた病棟再編を終えてから1年以上が経ちました。この1年余りはまさに慢性期多機能病院としての実力を発揮し、地域に信頼される病院としての存在を確立するための歩みの時期でした。医療や介護のニーズは急速に変化していますが、各々に早めに対応し、地域にとって益々必要とされる慢性期多機能病院としての役割を担うための改革と努力は今後も積み重ねて行きます。

私が院長に就任して1年後の2015年4月に中期ビジョンを掲げました。各項目は①先進的な高齢者医療と地域ニーズに対応するための病棟機能の底上げ、②病棟機能として、「がん・看取り・認知症・神経内科」の強化、③在宅療養後方支援病院の取得や退院支援体制を核とした在宅との連携、④Nプロジェクト実現に向けた人員確保と人材育成、です。程度の差はありますがそのほとんどを達成することが出来ました。また、地域のニーズに合わせた外来の診療対応も、診断機器の充実による外来での診療機能も格段に上がり、即時対応の範囲も広げることが出来ました。ところで、厚生労働省では2020年度から、身体機能がやや落ちた方を対象にそれ以上生活能力が落ちないように、問診票を中心としたフレイル健診を始めるようです。当院ではすでにリハビリテーション部を中心とし、円山西町の住民の方達を対象としたリハビリ健診を先駆けて行っており、フレイルの予防を行っています。これに留まらず、もっと利用して頂ける健診の仕組みを新たに築くつもりでいます。これらは予防医学として、疾病発症予防や重症化予防の主要な柱の一つです。これからの医療は在宅診療の重要性が一層増してゆきますが、これには疾病の重症化に迅速に対応し、早期の健康回復をも図っていく仕組みが連動しなければなりません。中期ビジョンでは③の項目に掲げたように診療所や在宅診療の後方支援の機能を担うことを掲げていますが、これは未達成の部分です。この部分を実現するために地域で診療・在宅診療を担っている医師との連携を深め、あらゆるニーズに対応する病院を目指して行きたいと考えています。

これまでの歩みを止めることなく、その先もさらに利用して頂きやすい仕組みを作り、地域に愛され、信頼される病院に一層の進化を目指します。そのために職員一丸となって力を尽くし、地域の中で医療ニーズに的確に応える体制を作ってさらに前に進んで行きたいと思っています。

発見！ にしまるやま 探検部 第4回

はじめまして、札幌西円山病院 臨床検査科です。
当院には9名の臨床検査技師が在籍しており、「迅速かつ正確な検査データの提供」を心がけています。
院内外の講習会や学会へ積極的に参加し、日々研鑽に励んでいます。
臨床検査は、患者さんの病態を把握し、病気の診断や治療方針の決定に欠かせないものであり、健康診断でも役立っています。

臨床検査は大きく2つのグループに分けることができます。

01 生理検査

患者さんの身体に直接触れて、からだの状態を調べます。

・心電図検査、超音波検査、
神経伝導検査、脳波検査、肺活量検査、
睡眠時無呼吸症候群検査など…



血圧脈波検査
(動脈硬化検査)



筋電図・誘発電位
検査装置



超音波検査装置

02 検体検査

患者さんから採取した検体(血液、尿、便など)を使用して、からだの状態を調べます。複数の項目を組み合わせて検査することで、健康状態の把握や治療効果などを推測します。

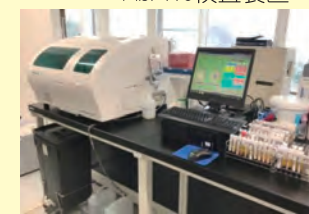
・生化学検査、血液検査、
免疫学的検査、尿検査、
輸血検査など…



HbA1c検査装置



インフルエンザ検査装置



生化学検査装置

シャンソンを聴く会

令和元年11月12日(火)、当院ボランティアグループ銀の舟によるシルバー教室シャンソンをきく会が開催されました。会場満杯の患者さんとご家族さんにご参加頂き、一緒に歌って下さった方や体を揺らしながらリズムをとっている方もおり、和やかな雰囲気となりました。次回開催は以下の通りです。多くのご参加をお待ちしております。

次回開催日 1月14日(火)
(奇数月の第二火曜日)

時 間 午後1時45分～

場 所 東棟3階デイルーム⑥

